

## 6 栄東まちづくりの会（中区）

### 地域自主防犯活動活発化促進事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	栄東まちづくりの会
2 事業名	栄東地区 若者世代と取り組む地域防犯事業
3 事業実施 結果	<p>栄東（中区栄4丁目5丁目）に住む、働く、学ぶ若者世代と連携し、下記を実施しました。</p> <p>1. 若者世代が当地区の防犯に関する課題を考える</p> <p>①栄東地区で働く若者 1 名と栄東の防犯パトロールに若者世代が参加するために改善すべき点があるか考えた。ハロウィンなどで仮装すると楽しいことから、ハロウィン時期に仮装した地域住民・事業者・若者が防犯パトロールする企画を立てて、地域に提案した。</p> <p>②栄東地区にある専門学校に、学生たちが街の安全について、どのように考えているかを教えてもらうワークショップの開催を打診した。学校の協力により、名古屋観光専門学校に通う学生 5 名に協力頂き、講師に愛知県中警察署生活安全課から警察官 2 名を派遣し、学生が考える栄東の街の防犯と安全について話し合った。</p> <p>2. 課題に対する啓発内容を考える</p> <p>学生さん 5 名は 18 歳から 19 歳の女性で、若い女性の視点で栄東地区を見ると、夜道を一人で歩く時は気を付けていたり、違法駐輪について歩きにくさを感じていることが分かった。警察官の指導により、女性が自分の身を守る護身術を教えていただいた。</p> <p>3. 啓発活動を実施する</p> <p>①地域住民・事業者が実施する防犯パトロールに学生さんたちに参加して頂き、街の安全や防犯意識を高め合った。</p> <p>②防犯パトロールの様子を動画にして youtube で配信、街にある大型画面で放映し、新しいかたちで街の防犯力を発信した。</p>



4 成果と課題  
及び今後の  
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

当地区はこれまで地域住民・事業者が協力して防犯パトロールを実施してきたが、今回、若者に協力頂くことで、新しい気づきがあり、街づくり活動が活性化できた。これからも若者の視点や活力を入れて街の安全を守っていききたい。

若者とのつながりを継続するための仕組みや若者の自主性を尊重する風土づくりが必要だと思った。

(2) 今後の取組み

できれば、学生さんたちに年に1回以上、防犯パトロールに参加して頂きたい。楽しく、魅力的なまちづくり活動となるよう努力していききたい。